

令和4年度 図書館利用者懇談会 ～利用者からの意見等への回答(概要)～

<p>【対応状況・凡例】</p> <p>◎ すでに対応している項目</p> <p>○ 早急に対応を行う項目</p> <p>□ 施策・事業を実施していく中で取り組むまたは検討する項目</p> <p>－ 対応が困難な項目</p>			
---	--	--	--

番号	利用者からの意見・要望の概要	図書館の考え方	対応状況
1	児童向け図書館行事の参加者数を増やすため、図書館と一緒に方策を考えたい。	近隣施設と連携し、事業の告知強化を図ります。また当館独自のスタンプカードを用意し、来館につなげる試みを始めました。	◎
2	平和台図書館の所在地・図書館までの道順がわかりづらい。行事参加にも支障を来すと思うため、地図などの工夫を求む。	よりわかりやすい形での所在地・道順の周知を図ります。	□
3	地域で活動しているサークルの活動継続のため、会員を増やしたい。	『練馬つながるフェスタ』などを活用し地域の団体の活動紹介を積極的に行います。	○
4	児童館・体育館との連携事業を行いたい。実現のためにもまずは各々の施設の活動周知を図りたい。	周知の一環としてイベントカレンダーの児童館・体育館への配付を検討します。	○
5	図書館事業をより多くの地域の方に知ってもらうため、より効果的な広報を行ってほしい。	周知範囲の対象や方法の精査を図り、効果的な広報の確立を目指します。	□
6	青少年世代の読書離れという課題に対しては、展示だけでなく、レファレンス・読書相談など図書館員から利用者への直接的・能動的な働きかけを期待したい。	展示での啓発を継続しつつ、イベントなどを活用し、青少年世代に対して能動的な読書支援を行います。	□
7	今回の懇談会第二部の会場である中庭スペースは、普段利用できるのか。読書スペースが限られる中、有効に活用できないものか。	屋外スペースの活用を目指し、まずは屋外通路へのベンチ設置により施設活用を図ります。また環境を整備しつつ、中庭の活用も検討します。	□